

10日経ちました

先生方、夜は熟睡できていますか。ごはんをしっかり食べていますか。この二つができていない場合は、すぐに、保健室または勝野までご相談ください。また、ご家族・ご近所等とは、円満な関係でしょうか。ご家族・ご近所やご自身の健康面等は、お互い様なことです。仕事に穴を開けることに抵抗がある先生もいらっしゃると思いますが、遠慮なくご相談ください。なお、となり近所の先生方で、困った顔・さえない顔になっている先生がいらっしゃった場合は、ぜひ、声をかけていただき、お互いに支えあいをお願いします。

さて、以下の点について再度確認します。

Q1 アシストルームって何ですか。

※詳細は、「教育計画」の通り

A1 学級に入ることが難しい児童生徒の一時避難場所

A2 心の問題で、保健室に入り浸る状況を打破する場所

A3 アシスト関係職員が不在の場合は、学級・学年へ戻すか帰宅する。ただし、学年職員等で管理できる時は、学年職員等で責任をもち、アシスト教室の場所を借りることができる。

A4 常に、学級との強いパイプを保ち、エネルギーをためて学級へ戻ることを目的とする。

Q2 リソース支援って何ですか。

※詳細は、「教育計画」の通り

A1 学習面で、特別な教育支援が必要な児童生徒への一時的支援を行い、学び方を身につけることと、該当児童生徒の今後の方向性を見極めること

A2 方法

第1段階…リソース担当職員が、各教室の授業に入る上で、学習面で困難が見られる児童生徒について、担任から情報収集したり、学級担任が担当職員等に相談したりする。

第2段階…リソース担当職員が、各教室の授業に入り、児童生徒の様子を把握する。

第3段階…明らかに特別な配慮が必要な児童生徒の学習方法について、リソース担当職員が、担任または教科担任と今後の方向を打ち合わせする。

第4段階…リソース担当職員が、授業中教室へ入り、直接該当児童生徒の学習支援を行う。

第5段階…該当児童生徒を学級から取り出し、通級指導教室等で個別指導を行う。

Q3 通学方法は、誰が判断しますか。

A1 昨年度から町教育委員会に柔軟な対応をとっていただいております。

Q4 「回復チケット 元気のかけら」とは？

A1 時間外勤務をした場合、回復チケット「元気のかけら」を校長に提示し、校長が許可すると、各自で回復できます。

※昨日の給食時に、児童生徒会長、副会長、書記、会計の5人とランチをしました。5人の、児童生徒会に対する熱意を聞くとともに、校長として「まじめにやっている人が報われる児童生徒会にしてほしい」と注文しました。その他、児童生徒代表として、学校への要望も聞きました。あんなことやそんなことまで教えてもらったり要求されたりしました。

今後も一人でも多くの児童生徒や、もちろん先生方とランチできればと思います。希望者はお知らせください。